

鳥取県鳥取市佐治町 五しの里さじ 子ども体験協議会

問合せ先

窓口名：(株)さじ武拾壹
住所：鳥取県鳥取市佐治町加瀬木 2519-3
TEL：0858-88-0177 FAX：0858-89-1515
E-mail：saji21@city.tottori.tottori.jp

アクセス

最寄りの都市：鳥取市
集合場所：プラザ佐治記念ホール
車の場合：50分
鉄道の場合：50分



受入概要

「五しの里さじ 子ども体験協議会」は、子ども農山漁村交流プロジェクトの趣旨に則り、鳥取市佐治町において、小学校の農山漁村長期宿泊体験活動の受入を、地域連帯して行うために、平成20年11月に発足した。

「五しの里」（「梨」なし「和紙」なし「話」はなし「石」いし「星」ほし）に代表される地域資源を中心とした体験メニューを整備して、5日間以上滞在できるプログラムの充実を図っている。小中学校の教科書に載っている星座学習はもちろん、その他色々な昔ながらの伝統文化に触れることにより「心」をキーワードとした情操教育の醸成と、「宇宙から地球や人間を考える視点」を得ながら21世紀を生きる「地球市民」としての意識の向上につなげていく取り組みを行っている。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

鳥取県東部の岡山県との県境に接した当地域は、東西16.6km南北8.5kmの東西に細長く連なるV字渓谷にある。総面積79.8km²のうち88.4%が山林という典型的な中山間であるが、日本国内で最も星空が美しい場所のひとつであり、きれいな空気と美しく豊かな自然環境が今もなお残っている地域である。

日本三大銘石の一つである「佐治川石」は長い年月をかけて独自の地層と佐治川の急流により出来上がった。県境付近では落ち葉の化石なども出土されている。また、当地域は「全国星空継続観察事業」で全国トップクラスの美しい星空であることが確認されており、その中にある佐治天文台は国内有数の公開天文台として知られている。

歴史・文化的な特色

古くから親しまれている民話の「佐治谷話」は、(佐治町に伝わるユーモラスな昔話で)日本三大おろか話の一つであり、現在になお語り継がれている。また、和紙生産も盛んで昔からの「手すき和紙」は貴重な伝統産業として行われている。このように山間地域特有の風土、風習、習慣が今も息づいており、地域全体が文化資源として位置づけられている。

農林水産業の特色

佐治町の農業の概要：本町の基幹産業として重要な位置を占めている農業も、近年の農業構造の急激な変化や農業従事者の高齢化、後継者不足など農業を取り巻く環境が著しく悪化し、耕作放棄地が多く見受けられるようになった。鳥取県を代表する梨生産地である当地域でだが、観光産業的な要素を取り入れた農作業体系と魅力ある特産品づくりを目指している。

佐治町林業の概要：林野面積が88パーセントを占める当地域にあって、山間資源の活用は不可欠である。水源涵養、水質浄化など環境教育的視点に立ち、美しい自然の保全に努めている。



梨の袋かけの様子

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	ホテル・旅館
軒数	25	11	1
最大宿泊可能人数	125	4	50
料金	5000円～	4500円	3675円-7875円

おすすめ体験学習プログラム

夜間星空観察会（所要時間 60 分・自然・環境体験）

【期間】

通年

【内容】

国内有数の 103 cm 大型望遠鏡による、見ごろの天体観察と、佐治天文台前広場での肉眼による星座解説を行い、星の話全般をおこなう。

梨の収穫体験（所要時間 240 分・農業体験）

【期間】

9 月上旬 ～ 9 月下旬まで

【内容】

鳥取県そして佐治町の特産品である、20 世紀梨の収穫体験。



手すき和紙づくり体験（所要時間 90 分・クラフト体験）

【期間】

通年

【内容】

因州和紙の製作工程を説明した後、オリジナルの和紙製品「色紙・ハガキ・うちわ」などを製作する。



化石層の見学と化石の発掘体験（所要時間 120 分・自然・環境体験）

【期間】

4 月上旬 ～ 10 月下旬まで

【内容】

植物化石で有名な「辰巳峠の化石群（化石の層が露出している場所）」を見学した後、化石について話を聴く。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
○	○	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	5しの里 佐治町 本物の「自然・環境」体験	実施時期	4 月上旬 ～ 12 月上旬まで
ねらい	児童が佐治町地域の特色ある自然（山・川・地層・星空・大気等）に触れ、そして、農林業等の体験をとおして、チャレンジするとともに、農林家民泊での家族的な異世代交流と、集団活動による連帯感や、規則正しい生活の中で、自らを見つめ、様々な状況においても、行動していける「生きる力」を培うこと。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1 日目	午前	現地までの移動	
	午後	入村式（地域に関する情報交換等）	挨拶・自己紹介・日程説明・佐治町地域に関する情報交換。共同で郷土料理作り体験（郷土料理）・五右衛門風呂体験
	宿泊	公的宿泊施設	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
2 日目	午前	朝食 千代川の源流「山王溪谷散策」スノーシュー体験	山王溪谷をスノーシューを履いて散策。
	午後	夕食作、体験 農林家での生活体験	対面式：各農林家民泊先と対面し、自己紹介をする。各民泊農林家に任せて、農林家の生活を体験する。
	宿泊	農林家民泊	田舎の話（佐治谷話など）、体験の感想などを語り合う。
3 日目	午前	農林家で朝食作り体験「かみんぐさじ」で和紙づくり体験	かみんぐさじの職員の指導により、和紙づくりを体験する。
	午後	夕食作り体験	共同で夕食（郷土料理）調理体験
	宿泊	農林家民泊	体験の感想などを語り合う・民泊のご家族とお別れの会・お礼の作文を書く。
4 日目	午前	農林家で朝食作り体験 民話の館で佐治谷話の語り部体験	お別れの会。囲炉裏を囲んで佐治谷話を聴いて、語り部体験。
	午後	鳥取市さじアストロパークで天体体験	星空観察会・プラネタリウム・太陽観察・昼間の星観察・星の学習・工作他。感謝の手紙を書く。
	宿泊	公的宿泊施設	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
5 日目	午前	クラフト体験	「七宝焼き・リース・トールペイント・陶芸」の中から選択
	午後	片付けとお別れの会 学校へ移動	児童による受け入れ関係者に向けたお礼・受け入れ側から児童に向けた挨拶・全体をふりかえって感想文を書く。

鳥取県倉吉市 倉吉市体験型教育旅行誘致協議会

<http://www.city.kurayoshi.lg.jp>

問合せ先

窓口名：倉吉市
住所：鳥取県倉吉市東町 435-1
TEL：0858-22-8158 FAX：0858-22-8136
E-mail：shoukou@city.kurayoshi.lg.jp

アクセス

最寄りの都市：鳥取市
集合場所：倉吉市関金都市交流センター
車の場合：60分
鉄道の場合：90分



受入概要

「倉吉市体験型教育旅行誘致協議会」は、本市主産業である農業と自然環境に恵まれた地域性を高めるとともに、既存体験施設等の有効活用を検討する中で、次世代につなげる取り組み「教育旅行誘致」を検討する会として平成 19 年に発足。

大人の社会があるように、子ども達の社会がある事を認識したうえで、同じ視点大人としての視点を養うよう地域の子も達と接するよう日ごろから心がけ、子ども達の変化を受け入れようと努力している。

体験プログラムそのものにそれぞれ教育的思考を組み入れながら、何を体験し、何を学び、そしてどう感動してくれるのかといったストーリー性のある本物の体験プログラム造りを推進している。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

本市は、鳥取県の中央部に位置し、東経 133 度 49 分、北緯 35 度 25 分の地点にあり、南側は岡山県と隣接している。総面積は 272.15 km² で鳥取県の約 7.7% に値する。また、本地域の林野面積は、総面積の約 67% を占めている。

関金町を流下する小鴨川は大山山麓を源とし、南東部から流下する天神川と倉吉市の上灘地区北方で合流し、日本海に住んでいる。小鴨川の西方には大山の火山噴火物によって形成された天神野台地によって形成された天神野台地や久米ヶ原が発達している。

本地域の南側には蒜山三座、西側には大山山麓が連なっており、大山山麓を流れる小鴨川の源流は特産わさびの花も美しい清流の里として、一年を通じて多くの人たちが訪れる。また、「さくら名所百選」や「日本の都市公園百選」にも選ばれている打吹公園、「森林の森百選」に選ばれている打吹山、鳥取県の「因伯の名水」として指定されている大山池などの恵まれた自然環境は、訪れた人たちの癒しの場として、生活の場としてさまざまな恵みをもたらしている。

本地域唯一の温泉である関金温泉は、ラジウム含有量屈指の温泉でもあり古くから「白金の湯」の愛称で親しまれている。

歴史・文化的な特色

本知己は、伯耆の国の国府が置かれた地であり、古代より政治・経済・文化の中心として栄え、国指定史跡伯耆国府跡をはじめ、数々の遺跡や名所が点在している。また、南北朝時代からは城下町として発展し、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている白壁土蔵群は、江戸、明治期の落ち着いた風情やまち並みの面影を残しており、多くの観光客が訪れる。

農林水産業の特色

倉吉市では、豊かな自然を生かし、数多くの農作物を栽培している。

【主な農作物】 水稲、キャベツ、梨、畜産（乳用牛 肉用牛 豚）、白ねぎ、スイカ、メロン

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	ホテル・旅館
軒数	20	10	5
最大宿泊可能人数	80	40	300
料金	4500 円～	5000 円	7000 円～

おすすめ体験学習プログラム

かぐや姫の里体験（所要時間 180 分・自然・環境体験）

【期間】

4月～10月まで

【内容】

竹林整備作業などを体験していただき、竹林散策、竹科学を体験し竹細工でできる道具で遊ぶ。

田舎のウォータースライダー「ざんぶらっこ」(所要時間 180 分・スポーツ・レジャー体験)

【期間】

7月～9月まで

【内容】

天神野大地の歴史を学び、幅2mの用水路をゴムボートで800m下る。

わさび田整備体験（所要時間 120 分・農業体験）

【期間】

4月上旬～11月中旬まで

【内容】

関金地域の山里奥に入り、大江山麓伏流水を利用したわさび田のロケーションを楽しみつつ、実際にわさび田に素足で入りわさびを固定する石上げを体験する。

石臼挽きそば打ち体験（所要時間 120 分・食の体験）

【期間】

通年

【内容】

昔ながらの「石臼」を使い、そばを挽くところから体験する。そのそば粉で「そば打ち体験」をし、グループごとにそばの出来を評価し合う。そば職人も出来具合を評価し、合格するとそば打ち認定書を授与する。

シイタケの植え付け体験（所要時間 120 分・農業体験）

【期間】

10月上旬～11月まで、3月中旬～5月まで

【内容】

しいたけ植菌の作業工程を林業家が指導し、原木を自宅に持ち帰って頂き、しいたけの生育サポートまで行うこととしている。椎茸だけではなく、菌の特徴や原木の種類などを細かく指導する。

ポーセラーツ体験（所要時間 120 分・クラフト体験）

【期間】

通年

【内容】

工作を通し、地域の心に残った場面や、場所など感じたことをオリジナルマグカップを描写、作成し、地域で見た花や風景をイメージしたものや、自由に製作する。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料留意
-	-	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	まるごと農村体験	実施時期	10月中旬～11月上旬まで
ねらい	児童が、倉吉市関金地域の特色ある自然・農林漁業を体験し、チャレンジするとともに、農林漁家泊での家族的な異世代交流、集団活動や規則正しい生活を行うことと、農業と自然の重要性を学び、感覚と技術をもって可能性を最大限引き出せるようなマニュアルに無い人間像を目指したい。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	現地までの移動	
	午後	入村式（地域に関する情報交換等）	挨拶・自己紹介、当該地域に関する情報交換。共同での夕食調理体験、地元との交流会
	宿泊	旅館宿泊	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
2日目	午前	間伐・枝打ち体験	山、木のお話と枝打ち体験。「木ホルダー」作成。
	午後	農林漁家の生活体験（班別活動）	対面式：各農林家民泊先と対面し、自己紹介をする。各民泊農林家に任せて、農林家の生活を体験する。
	宿泊	農林漁家民宿	夕食後、午後の生活体験の感想を語り合う
3日目	午前	石臼そば打ち体験	インストラクターによるそば収穫体験とそば打ち体験。
	午後	かぐや姫体験	竹林整備などの学習を行いつつ、夕食の食材を採取する。農林漁家を招待し、夕食づくり体験。
	宿泊	農林漁家民宿	農林漁家泊のご家庭とお別れ会を兼ねた夕食
4日目	午前	片付けとお別れ会 宿泊体験活動のまとめ	朝食・片付け・清掃活動・農林漁家への御礼の方法の検討。お別れ会。
	午後	学校へ移動	

<http://h-tourism.com/>

問合せ先

窓口名：浜田市ツーリズム協議会
住所：島根県浜田市浅井町 777-19 浜田市観光協会内
TEL：0855-28-7613 FAX：0855-24-1081
E-mail：h-tourism1@bz03.plala.or.jp

アクセス

最寄りの都市：広島市
集合場所：浜田市役所駐車場
車の場合：90分
鉄道の場合：120分



受入概要

碧く澄んだ日本海と深い緑の中国山地に囲まれて、移り行く四季を心と体で四季を心と体で感じられる浜田市。古くから漁業の盛んなまちとして知られ、この豊かな海岸資源を活用した海体験や、大地の恵みにふれる里山体験など、様々なメニューを用意している。伝統芸能「石見神楽」が息づく浜田市で、穏やかな時の流れに浸る「感動を呼ぶツーリズム体験」を提供する。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

島根県浜田市は、島根県西部の主要都市として機能しており、交通面で利便性が高い農山漁村（地域）と言える。広島駅までを1時間半、広島空港までを約2時間で結ぶ浜田自動車道が市内を縦断するほか、隣接の益田市（1時間強）には萩・石見空港が開けるなど、アクセスしやすい立地と言える。市沿岸部には海水浴場が多数あり、浜田漁港等の防波堤で安全に釣りなどの体験が出来る。背合わせの山間部ではスキー場や川遊び、農業体験ができる自然環境が豊富にあり、さまざまな体験の組み合わせが期待できる。



歴史・文化的な特色

国指定天然記念物の石見畳ヶ浦は各種の化石や地質学的な標本の様相を呈しており、知的好奇心の発育に効果が期待できる。また、広く市内で練習・披露される「石見神楽」は圧倒的な芸風であり、見る人の胸に深く残る。

農林水産業の特色

浜田市は、目前に日本海、背景には美しい山並みを持ち、手付かずの美しい自然に囲まれています。そのため漁業をはじめ、豊かな農産物の宝庫でもあります。特に、「棚田100選」にも選ばれた棚田が2箇所あり、その圧倒的な美しさと、そこで採れたお米のおいしさには定評があります。水産業では「アジ・のどぐろ(アカムツ)・カレイ」という他にはないほど脂の乗った「どんちっちブランド」の魚が大変評判がよく、大阪や東京の市場でも多く流通しています。この豊かな海岸資源を活用した海体験や大地の恵みに触れる里山体験など様々なメニューを用意。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	公的宿泊施設
軒数	15	7
最大宿泊可能人数	100	120
料金		

おすすめ体験学習プログラム

木工体験（所要時間 120 分・クラフト体験）

【期間】

通年

【内容】

木を使った簡単な工作。森と海の共生について考えながら工作する。



和紙クラフト体験（所要時間 90 分・クラフト体験）

【期間】

通年

【内容】

地元の和紙を利用したクラフト。地元の石州和紙を使ってペットボトルあかりやマスコット等を作る。



紙すき（所要時間 90 分・ふるさと体験）

【期間】

【内容】

石州和紙の政策を学ぶ。
地元の素材を使い和紙をすく。和紙の全てを学べる。

水族館バックヤード見学（所要時間 120 分・自然・環境体験）

【期間】

通年

【内容】

水族館のバックヤードを見学する。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
○	○	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	はまだ自然冒険村	実施時期	通年
ねらい			
日	時間帯	プログラム名	学習内容
1 日目	午前		
	午後	開村式・一斉作業	冒険村シンボルの旗を作ろう！
2 日目	宿泊	農家民泊	振り返り
	午前	牛舎の見学	牛を近くで見て、触れてみよう。いのちの大切さを感じて。
	午後	一斉作業「基地づくり」 星空観察会	みんなで力を合わせよう！
3 日目	宿泊	農家民泊	振り返り
	午前	早朝ハイキング 座禅体験	目を閉じて自分を見つめよう。心を静める時間。
	午後	ネイチャーゲーム ドラム缶風呂	自然をもっと身近に感じよう。
4 日目	宿泊	農家民泊	
	午前	茶畑散歩 葉っぱでちぎり絵	散歩がてら、葉っぱを集めよう。 ちぎり絵を張って家族に手紙を書こう。
	午後	思いっきり遊びの時間	今まで作った基地や教わった遊びでひたすら遊ぼう。
5 日目	宿泊	国民宿舎	
	午前	海水浴	
	午後	海水浴	
6 日目	宿泊	国民宿舎	
	午前	「村民の証」授与式閉村式	
	午後		

島根県邑南町、美郷町、川本町 邑智郡田舎体験交流協議会

<http://www.town.ohnan.lg.jp>

問合せ先

窓口名：邑南町
住所：島根県邑南町矢上 6000
TEL：0855-95-2565 FAX：0855-95-0223
E-mail：ota-shinji@town.ohnan.lg.jp

アクセス

最寄りの都市：広島市
集合場所：「健康センター元気館」（島根県邑南町淀原）
車の場合：60分



受入概要

「しまね田舎ツーリズム」の推進により、各地域で様々な形態でのグリーンツーリズムの取組が広がっており、豊かな自然を生かした山登り・沢登り・カヌー・スキーなどの自然体験、生産から収穫・加工・出荷までを体験できる農作業体験、地元の素材を使ったものづくり体験や郷土料理体験、石見神楽をはじめとする伝統芸能体験など、あらゆるニーズに対応した幅広いメニューを揃えるとともに、それぞれのメニューに明確な目的意識と一貫性を持たせることで、レベルに応じた教育効果を促すよう配慮している。

また、集団での体験や宿泊も可能な民宿や施設なども豊富にあるが、中心となるのは各家庭で少人数単位で受け入れる「民泊」である。豪勢な食事や娯楽性の高いメニューは極力避け、まるで家族の一員のように時にはハードな作業や厳しい躰を体験することで、児童・生徒達が「自ら問題点を見つけ乗り越える力」や、飾らない会話や触れ合いを通じて「相手を思いやりいたわる心」を養うことが、今後の逞しく健やかな成長に必要であり、この地域での受入の目的であると考えている。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特徴

浜田自動車道の沿線に位置するため、バス移動での所要時間は広島市内であれば約1時間、広島空港であれば約1時間30分と、広島方面からのアクセスにおいて利便性が高く、大型バスでの乗り入れも問題ない。

平成19年度に世界遺産に登録された石見銀山遺跡への所要時間が約1時間であり、広島の2つの世界遺産とも絡めたツアーを企画することも容易である。

また、地域内にはスキー場もあり、冬場にはスキー合宿も含めた企画も可能である。

中国山地のほぼ中央部に位置し、未開発の山林資源を豊富に有するとともに、中国地方最大の水量を誇る一級河川の江の川が地域を横断しており、起伏に富んだ雄大な景観を形作っている。

平地が稀少なことから急勾配の土地に棚田状の農地が形成され、また、山間地では果樹や山菜や茸、江の川では鮎やツガニといった、多様な自然環境がもたらす四季折々の特産品が産出される。

歴史・文化的な特徴

小気味のいいテンポと勇壮な舞で有名な石見神楽は、年中どこかで上演されているほど地元でも大変に人気があり、中でも子供によって舞われる子供神楽は、演舞の保存継承と世代間交流において重要な役目を果たしている。

・代表的な伝統工芸として石見焼や石州和紙などがあるが、その他にも藁・竹・葛を使ったものづくりの技術、地元の食材を使った郷土料理、各家に残る日本古来の建築様式など、都市部では失われて久しい多様な文化が今なお連綿と受け継がれている。

農林水産業の特徴

邑南町の農業の概要：農業生産法人や認定農業者をはじめ、集落が一体となった営農により、地勢や気候条件にあった農業が展開されている。主要作物は米で、中山間地域においては良質米地帯として評価されている。また、野菜については、転作田を活用して白ねぎを統一振興作物として作付けを推進している。

邑南町の林業の概要：邑智郡は総面積91,000ha、林野率87%で、林野の内訳は、民有林72,147ha、国有林8,033haである。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	公的宿泊施設
軒数	39	10	12
最大宿泊可能人数	128	50	456
料金	5200円～	6500円	1180円～

おすすめ体験学習プログラム

きのご狩りと山野草摘み（所要時間 90 分）

【期間】

4月上旬～10月下旬まで

【内容】

里山の中でのきのご狩りとほだ木から採る椎茸のもぎとり体験。パック詰めや乾燥されたきのごではなく本物がみられる。

神楽体験（所要時間 120 分・ふるさと体験）

【期間】

通年

【内容】

子供神楽団との交流の中で神楽体験し、衣装を着けて舞う。

川遊び（所要時間 180 分・自然・環境体験）

【期間】

4月～12月まで

【内容】

町内の河川を利用して投網や川舟の体験をする。生業としての投網漁も行われている。

炭焼き（所要時間 180 分・林業体験）

【期間】

6月下旬～10月上旬まで

【内容】

炭窯で地域の名人と一緒に炭を焼いてみる。できた炭窯から炭を出してみる。炭細工づくり。今は少なくなった炭窯で地域の人に教わりながら炭づくりをする。



受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	-	-

おすすめのモデルプラン

プラン名	長期滞在型農村体験プラン	実施時期	通年
ねらい	自然に触れ合うことが少なくなっている今日、農作業・林業作業・田舎体験等を通じて主体性・創造性・人間性を養うことは、子ども達が将来にわたって社会の中で自立していける「生きる力」を育む。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	出発・移動	
	午後	開校式・歓迎セレモニー	オリエンテーション 挨拶・自己紹介、当該地域に関する情報交換（事前学習に基づく、児童からの質問に答える。）
2日目	宿泊	公的宿泊施設「三瓶交流の家」	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
	午前	マウンテンバイク・サイクリング	インストラクターの指導によるマウンテンバイク・サイクリングを行う。（天候不良の場合、屋内メニューを提供）
3日目	午後	カヌー体験	インストラクターの指導によるカヌー体験を行う。（天候不良の場合、屋内メニューを提供）
	宿泊	公的宿泊施設「三瓶交流の家」	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
4日目	午前	登山	インストラクターの指導による登山を行う。（天候不良の場合、屋内メニューを提供）
	午後	下山 ふりかえり 野外炊飯（カレー）	体験したことをふりかえる。 野外炊飯による夕食づくり体験。
5日目	宿泊	公的宿泊施設「三瓶交流の家」	団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす。
	午前	寺修行（長江寺） 野外炊飯（焼きそば）	お寺で座禅の体験をする。 野外炊飯による昼食づくり体験。
6日目	午後	牛の世話体験 家族への手紙書き	えさやりなど、牛の世話を体験する。 体験の様子や元気なことを手紙で知らせる。
	宿泊	農家民泊・農家民宿	夕食後、生活体験の感想を語り合う。
7日目	午前	森づくり体験	間伐作業等の体験を行う。（天候不良の場合、屋内メニューを提供）
	午後	木工クラフト体験 子ども神楽鑑賞	インストラクターの指導による竹細工等の木工クラフト体験を行う。 子ども神楽鑑賞をしながら、地元の小学生と交流する。
8日目	宿泊	農家民泊・農家民宿	夕食後、生活体験の感想を語り合う。
	午前	地元の学校と交流	地域の小学生と交流をする。
9日目	午後	農家体験	農家民泊・農家民宿で農作業等の農家体験をする。
	宿泊	農家民泊・農家民宿	夕食後、生活体験の感想を語り合う。
10日目	午前	農村の暮らし体験 ふりかえり・まとめ お礼の手紙書き	朝食・片付け・清掃活動・農家民泊・農家民宿への御礼の方法の検討 宿泊体験の感想を手紙にする。
	午後	閉校式 移動・到着	班別に、農家民泊・農家民宿での学習の成果の取りまとめを行う。

岡山県瀬戸内市 瀬戸内市教育旅行誘致推進会

<http://www.carillon-house.com>

問合せ先

窓口名：牛窓研修センター カリヨンハウス
住所：岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 6356-57
TEL：0869-34-5808 FAX：0869-34-5810
E-mail：info@carillon-house.com

アクセス

最寄りの都市：岡山市 牛窓フェリー乗り場
集合場所：岡山→国道2号バイパス→岡山ブルーライン→牛窓
車の場合：40分
鉄道の場合：50分



受入概要

瀬戸内市は、岡山県内でも有数の農業、漁業のまちであり、第1次産業の専門業者も多く、人、場所等、学習環境に恵まれている。特に、浜辺の生活として、農業・漁業ともに産業体験が可能であり、また、瀬戸内海に面しており農業と漁業が同じ地域で体験でき、晴天率も高く活動がしやすいところである。受け入れ施設では今までの経験を活かし、雨天対策を十分に考えており、目的別のプログラム提案が可能。宿泊形態も多様で、分宿等も含めれば相当数の受け入れが可能である。

目的、対象・季節・予算等、ご希望に合わせて、季節の旬を入れた個別のプログラム提案をしている。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

瀬戸内市は、西に岡山県の県庁所在地である岡山市、北を備前市に接する岡山県東南部に位置する。総面積は125.53平方キロメートルで、市西端を南北に一級河川の吉井川が流れている。市西部は平野部が広がり、市東部は丘陵地と前島など8つの島があり、瀬戸内海に面している。

気候は瀬戸内海式気候（温暖少雨）で、年間平均気温16.6度、年間降水量が1,100mmと少なく温暖である。



歴史・文化的な特色

牛窓エリアは、古くから開けた港町であり、建造物では本蓮寺本堂などが国指定の重要文化財となっている。また、寒風古窯跡群のほか、朝鮮通信使関連の史跡があり、前島には大坂城築城時の石切り場跡があるなど、自然環境とともに歴史を感じさせる観光資源も豊富である。邑久エリアは、瀬戸内海に浮かぶカキいかだや田園風景が独特の景観をつくりだしているほか、竹久夢二の生家や竹田喜之助記念室などの文化施設もある。長船エリアは、名刀「備前長船」のふるさととして、備前おさふね刀剣の里・備前長船刀剣博物館が整備されている。

農林水産業の特色

農業は、瀬戸内海に面した丘陵畑作地帯では野菜栽培が盛んで、白菜、キャベツ、カボチャ、冬瓜など露地野菜が主に栽培されている。また、ピオーネ、ミカンなどの果樹も栽培されている。水田地帯では米やビール麦のほか、有機野菜、切花なども生産されている。

漁業は、小規模な沿岸漁業が基調となっているが、近年はカキやノリの養殖も順調に進み、特に虫明湾のカキは岡山県の収穫量の約4割を占め、全国的にも知られた産地である。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	公的宿泊施設	民間宿泊施設
軒数	12	10	2	11
最大宿泊可能人数	60	326	215	478
料金	3000円～	5460円～	5500円～	5800円～

おすすめ体験学習プログラム

地引き網（所要時間 60 分・漁業体験）

【期間】

1月上旬～7月中旬まで

9月上旬～12月下旬まで

【内容】

古くから沿岸地で盛んにおこなわれてきた漁法。力を合わせて網を引いて、仲間と協力して食材を確保する。網を飛び越える魚影に、思わず引く手に力がこもる。

アウトドアクッキング（所要時間 180 分・食の体験）

【期間】

通年

【内容】

地引き網、底引き網などでとった海の幸を食材に利用できる。豪快な大鍋料理をはじめ、空き缶を使ったピザやオリジナルな地中海料理などを案内している。海や浜辺、山、島野菜など旬の素材との出会いを中心に、数多くのメニューを用意している。

シーカヤック体験（所要時間 120 分・スポーツ・レジャー体験）

【期間】

5月上旬～10月下旬まで

【内容】

1～2人乗りのシーカヤックは、目線が海に最も近く、まるで水鳥になって海面に浮かんでいるようである。海岸線の細やかな景色が、新鮮な感動を呼び起こす。時間をかけたトリップもできる。穏やかな牛窓の海は海洋体験に最適であり、牛窓には数件シーカヤックを体験できるところがある。



受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
○	○	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	まるごと農村体験	実施時期	10月中旬～11月上旬まで
ねらい	児童が、倉吉市関金地域の特色ある自然・農林漁業を体感し、チャレンジするとともに、農林漁家泊での家族的な異世代交流、集団活動や規則正しい生活を行うことと、農業と自然の重要性を学び、感覚と技術をもって可能性を最大限引き出せるようなマニュアルに無い人間像を目指したい。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	開校式・オリエンテーション 島探検（ポイントラリー形式）	オリエンテーションにより、目的・規則・心構えなど確認する。 ポイントラリー形式で活動フィールドを知る。（チーム活動）
	午後	島探検まとめとビーイング作成 バンダナ作り（草木染）	観察をしてきた事をチームで話し合いまとめ、全体で分かち合う。 島素材の植物でチームバンダナを染め、活動時に使用する。
	宿泊	牛窓研修センターカリヨンハウス	施設内の天文館の大望遠鏡で星たちの素顔を見てみましょう。
2日目	午前	いかだ乗り	海面の一番近いところから海を体験。潮や風を感じて海の散歩。チームワークの重要性が体感できる。 海の生物誕生の瞬間に出会えるかも。
	午後	海辺の生物（干潟散策） 取れたて食材でアウトドアクッキング	海の環境の変化 魚付保安林とは 観察と採集（貝類、タコ、自生の浜菜、海藻など） 海の恵みに感謝し、協力しておいしい海賊料理に挑戦。
	宿泊	牛窓研修センターカリヨンハウス	今日のまとめ 分かち合い
3日目	午前	栽培漁業センター見学	栽培漁業とは。 センター内見学 かわいい稚魚に会えるかな
	午後	地引網漁体験 海の恵みでアウトドアクッキング	漁業の町の産業体験。瀬戸内の魚の観察や、仲間と息を合わせて曳く漁業体験。食材の確保にも。 大漁クッキング シーサイドパーティー
	宿泊	牛窓研修センターカリヨンハウス	家族への手紙 今日のまとめ
4日目	午前	有機農園体験	野菜の世話や苗種まき、苗植え、収穫など。 あまーいお野菜の謎。
	午後	土作り・堆肥を作る 採れたて野菜でクッキング	資源の活用、秘伝の堆肥作りは。雲を見、風を読んで天気予測。 取れたて野菜で郷土料理を家族の人と一緒に作る。
	宿泊	島内民宿・民泊で分宿	開墾時代の夢・上手な自然との付き合い方。先人の知恵。
5日目	午前	思い出クラフト	貝や流木、海グラスなどでの思い出クラフト、ストーンアート等
	午後	閉校式・移動	まとめ 振り返り

広島県北広島町 北広島町農山村体験推進協議会

http://www.kitahiro.jp/taiken_pro/

問合せ先

窓口名：北広島町観光協会
住所：広島県北広島町有田 1122 番地舞口ロード IC 千代田内
TEL：050-5812-8080
E-mail：kouryu@khiro.jp

アクセス

最寄りの都市：広島市
集合場所：北広島町役場芸北支所
車の場合：80分



受入概要

この事業受入地域は、過疎化・高齢化が進んでいる地域である。また、スキー場の集積地帯であり、スキー民宿が多くあるが、近年レジャーの多様化やスキー離れにより、宿泊客が減少している。この事業により、小学生との交流による地域活力の活性化と、地域経済の活性化を目的としている。

北広島町の主要産業は農業であり、それは北広島町の豊かな自然、そこで繰り返されてきた人々の営みというものと密接に係っている。農業体験だけでなく、農家民宿での宿泊、自然学習を併せて行うことにより、「北広島町暮らし体験」をしていただきたい。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

北広島町は、広島県の北西部である芸北地域のほぼ中央部に位置する。さらに、中国地方の広がりの中でみても、その中央部に位置する地域である。

受入地域である芸北地区は、「西中国山地国定公園」にそった高原の地域であり、そのほとんどが山林で、川に沿って田や畑が広がっている。

最寄りの高速道 IC は「中国自動車道戸河内 IC」で、そこから 30 分ほどである。

西中国山地国定公園、環境省選定の「日本の重要湿地 500」に選ばれた八幡湿原、広島県内屈指の規模で残る臥竜山のブナ林、現在も山焼きが行われている草原の山である雲月山など、豊かな自然が多くある。

また、芸北の豊かな自然をより興味深く満喫できるように情報提供を行う自然学習施設「高原の自然館」がある。芸北の動物や植物をわかりやすく紹介する、いわば「自然の窓口」となる場所である。

歴史・文化的な特色

北広島町では、豊作の喜びを表現し、神に感謝の気持ちを奉納する神楽が盛んで、秋祭りや行事などの際、勇壮な舞いが披露されている。また、「壬生の花田植」や「新庄のはやし田」といった農業に関係した郷土芸能も数多く伝承されている。

町内には、中世時代にこの地域を支配していた安芸吉川氏の遺跡が多く残っている。

農林水産業の特色

北広島町の農業の概要：米作りが盛んであるが、高冷地という地の利を生かした野菜作りや、リンゴの栽培なども行われている。地域特性を生かした農畜産物の生産と消費者から信頼される産地形成ブランド化を目指し、高品質の米作りや野菜を中心とした多品目生産、農産物加工製品の開発や特別栽培農産物の栽培や、地産地消に力を入れている。

北広島町の林業の概要：面積約 83%を山林が占めており、人口林立は、37%を占めている。北広島町は、瀬戸内海に注ぐ太田川と日本海に注ぐ江の川の減流域として、森林保全活動を推進している。



宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	公的宿泊施設	ホテル・旅館
軒数	17	2	5
最大宿泊可能人数	100	112	250
料金	6500 円～	5900 円～	3500 円～

おすすめ体験学習プログラム

間伐・枝打ち体験（所要時間 180 分・林業体験）

【期間】

4月～11月まで

【内容】

大人が使う道具と同じものを使い、本物の立木を伐採する、本物の体験。

雲月山トレッキング（所要時間 300 分・自然・環境体験）

【期間】

4月～11月まで

【内容】

山焼きにより維持されている草原の山を、里山と人の営み、植物や生物について学びながらトレッキングする。

源流川遊び体験（所要時間 120 分・自然・環境体験）

【期間】

7月～9月まで

【内容】

広島市に注ぐ太田川の源流の川で思いっきり川遊び。川上には集落は無くまさに清流。淵へ飛び込む、泳ぐ、魚や水生生物を捕まえたりと楽しい体験。

羊の世話体験（所要時間 120 分・食の体験）

【期間】

通年

【内容】

羊を飼育している農家は、全国的に見ても希少である。羊の牧舎で飼育体験、餌やり、爪切り、予防接種、掃除、追込み等



受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	○	-

おすすめのモデルプラン

プラン名	北広島町芸北地域農山漁村交流・体感プログラム（4泊5日）	実施時期	9月中旬～10月中旬まで
ねらい	児童が、北広島町芸北地域の素晴らしい自然環境を学び、ほんまの農林業を体感し、チャレンジするとともに、農家民宿での農業体験、田舎生活を体験し、食の大切さを学ぶと共に食の生産現場の理解を深める。集団活動や規則正しい生活を行うことで、様々な状況・立場をわきまえた人間らしく判断して、行動していける“生きる力”を培うこと。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	現地までの移動 地域の自然環境学習	インストラクターの指導により地域の自然について学び、湿原散策を行う。(天候不良の場合、屋内メニューを提供)
	午後	歓迎式 農林漁家の生活体験（班別活動）	歓迎式：各農林漁家泊先との対面し、自己紹介をする。 各農林漁家泊先に任せて、農林漁家の生活を体験する。
	宿泊	農林漁家民宿	夕食後、午後の生活体験の感想を語り合う
2日目	午前	雲月山トレッキング	雲月山は山焼きが行われている草原の山。牛の放牧もされており、里山と人の営み、植物や野生生物について学びながらトレッキングをする。 また、前日の森林と草原の違いについても学習する。
	午後	農林漁家の生活体験（班別活動）	各農林漁家泊先に任せて、農林漁家の生活を体験する。
	宿泊	農林漁家民宿	夕食後、午後の生活体験の感想を語り合う
3日目	午前	林業体験	森林の働きや社会生活と森林の関係、間伐等の手入れの必要性の説明後、実際に間伐や枝打ちの体験をする。
	午後	ものづくり体験	間伐材を利用したものづくりを体験する。
	宿泊	農林漁家民宿	地域に伝わる伝統芸能である神楽鑑賞、衣装等の試着
4日目	午前	川魚体験	養魚場で川魚アマゴについて学習する。 つかみ取り又は釣りをを行う。魚をさばき串を刺し、炭をおこし、食事をとる。
	午後	農作業体験	リンゴの収穫作業を手伝う。シールを張り、自分のオリジナルリンゴを作る。 キャンプファイヤー等、夜間行事の準備
	宿泊	民間宿泊施設 芸北文化ランド(学校法人管理運営施設)	キャンプファイヤーまたは星座観察 団体生活を経験し、規則正しい生活を過ごす
5日目	午前	宿泊体験活動のまとめ（地域関係者のサポート付き）	朝食・片付け・清掃活動・農林漁家への御礼の方法の検討 4日間お世話になった民宿の人へどんなお礼をするか話し合い、作成等を行う。
	午後	出発式	児童による受入関係者に向けたお別れ会（演奏会）

山口県岩国市 やましろ体験交流協議会

<http://www.hotnishiki.jp/info.html>

問合せ先

窓口名：NPO法人ほっとにしき倉吉市
住所：山口県岩国市錦町広瀬 1122-1
TEL：0827-72-2345 FAX：0827-72-2345
E-mail：hot-n@mx71.tiki.ne.jp

アクセス

最寄りの都市：広島市
集合場所：錦ふるさとセンター
車の場合：80分
鉄道の場合：120分



受入概要

過疎化の進行と共に集落の機能維持が困難な状況も見られるようになってきた。当NPO法人は、このような状況をなんとか地域住民で助け合い、自立することで安心した生活ができるよう組織づくりをし、その活動を進めてきた。

その過程で、地域に住む住民の笑顔をもっと引き出したいとの思いから、現に生活している実態を都会から来る子どもたちに見てもらい、体験してもらうことで生き甲斐や希望が生まれ、笑顔が生まれるのではないかと期待をしている。(本当の農作業を体験できるメニューにしている。)

幸いにも、地域や農林家には多くの素材が存在しており、現在その活用に向けて努力を重ねている。このような環境の下で、素晴らしい感動体験が子どもたちに与えられると信じている。

- ①地域のネットワーク機能を強化し、農山漁村体験の充実に努める。
- ②各体験プランの充実とそれらの成功事例などの勉強会を行うなど、農山漁村体験の質の向上と担い手づくりに努める。
- ③農山漁村体験の中でアンケートをするなど、都会(参加者)と田舎(受け入れ先)の環境の違いを共有し、交流や親睦を深めお互いが喜び合える関係を築く。
- ④地域内で体験プログラムの増加など、受け入れ体制の強化に努める。
- ⑤岩国市において本地域が、農村漁村体験の先駆けとなるよう、あらゆる情報の発信や収集に努める。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特徴

山口県岩国市のほぼ北半分をしめる地域で、歴史的に「山代地域」という。

西中国山地西南端の瀬戸内海側に位置し、広島・島根両県に接している。近くには、山陽自動車道・中国自動車道や山陽新幹線が通り、世界遺産の宮島や広島にも近い。

やましろ地域の上流には、寂地峡などの景勝地があり、下流には有名な錦帯橋が架かる県下一長い錦川が貫通している。さらに、絶景の弥栄峡や羅漢溪谷を有する小瀬川は、広島県境を流れている。

歴史・文化的な特徴

やましろ地域には、古くからの伝統を受け継いでいる数多くの神楽団があり毎年合同で共演大会を行うなど、地域での活動も盛んである。

また、各地から平家伝説や戦国合戦あるいは幕末維新などの史跡も数多く残っている。

農林水産業の特徴

やましろ地域は森林面積が約88%存在している。急峻な山間部の間に農地が存在しており、古くから農林業を中心に暮らしを支えてきた経緯がある。

また、清流錦川とその支流が地域内の随所に流れており、林業の振興に一役買ってきた。林業では森林バイオマスエネルギー利用施設が錦町地域に多く存在しており、全国的に先駆的な取り組みをしている地域である。

農業は、わさびこんにゃくが特産品であるが、古くは和紙の製造で人々の暮らしが支えられてきた経緯もある。漁業も錦川を中心に、鮎やアマゴ、イワナ、ハヤなど魚種が豊富である。蟹漁も広く親しまれてきた。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	公的宿泊施設	民間宿泊施設
軒数	50	2	2
最大宿泊可能人数	200	130	30
料金	5500円～	6500円～	5500円～

おすすめ体験学習プログラム

沢歩き（所要時間 360 分・自然・環境体験）

【期間】

3月中旬～11月下旬まで

【内容】

渓谷の沢登り。地域には多くの沢が存在しており、サンショウウオ等の天然記念物も生息が確認されているためファンが多い。



竹筏づくり（所要時間 360 分・クラフト体験）

【期間】

5月上旬～11月中旬まで

【内容】

竹林から竹を切り取ってきて、筏を造り、川をくだる。

わさび加工体験（所要時間 90 分・農業体験）

【期間】

通年

【内容】

わさびの栽培や収穫、加工準備などをその時期に応じて体験する。わさび・こんにやくは錦地域の特産品であり、地域の生活に密着した品目である。



山登りと薬草・山菜採取（所要時間 360 分・自然・環境体験）

【期間】

4月上旬～12月上旬まで

【内容】

標高1000m級の山登りを行うとともに、薬草や山菜の説明を受け採取する。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	-	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	里山のひと暮らし体験プラン	実施時期	7月下旬～8月中旬まで
ねらい	やましろ地域（美川、本郷、錦、美和）の自然、中山間地域の環境を知るとともに、そこに息づく人々の暮らしを知る。また、共同生活を通して、責任、協調性を学び、お世話になる人への感謝の気持ちを学習する。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前		
	午後	入村式（地域住民との情報交換）	オリエンテーション・地域の概要（昔話）・受入農家との対面 民泊先への移動と周辺環境及び地理を学習
	宿泊	農家民泊	夕食準備・食後は生活体験の話
2日目	午前	秋野菜の土作り・種まき（各民泊先）	大根・白菜等の種植え 農業や野菜づくりの話
	午後	夏野菜の収穫（各民泊先）	地ばえキュウリ・なす・トマト・カボチャなどの収穫 郷土料理の話と調理実習
	宿泊	農家民泊	夕食準備・民話や昔話を聞いて語り合う。
3日目	午前	稲作体験	稗抜き・草取り・イナゴとり等 稲作の苦労話や感動体験などの話
	午後	畜産体験	畜産農家の苦労話や動物のかわいさなどの話
	宿泊	公的宿泊施設（深谷峡温泉清流の郷[ログハウス]）	共同生活の意義、団体生活を楽しむ。
4日目	午前	沢歩き	深谷峡を上流に登る。サンショウウオが見られるかも・・・。 環境保全や水に関する話
	午後	沢歩き	途中弁当の昼食（午後3時頃まで） 身辺整理
	宿泊	公的宿泊施設（深谷峡温泉清流の郷[ログハウス]）	団体生活の終わりの時間に反省 感想文、絵日記の作成
5日目	午前	ゲーム・閉村式	ゲームや記念写真・閉村行事 片付け・帰りの準備
	午後		

山口県長門市 俵山グリーンツーリズム推進協議会

<http://www.tawarayama.jp/>

問合せ先

窓口名：NPO法人ゆうゆうグリーン俵山
住所：山口県長門市俵山 4497 番地里山ステーション
俵山内
TEL：0837-29-5070 FAX：0837-29-5071
E-mail：u-u-green@hotmail.com

アクセス

最寄りの都市：山口市
集合場所：俵山公民館
車の場合：60分
鉄道の場合：180分



長門市

山口県

受入概要

「俵山グリーンツーリズム推進協議会」は、俵山地区の活性化を目的として、グリーンツーリズムを活用したまちおこしを行うため、平成16年6月に発足。子ども農山漁村交流プロジェクトにおいては、小学校の農山漁村長期宿泊体験活動の受入のための必要な調整を地域の中で行うとともに、小学校等との連絡・調整や受入に関する営業を行っている。

現在グリーンツーリズムの取組として、5集落で特性を活かしながら交流活動を進めているので、俵山を訪れた小学生たちは、少人数でそれぞれ分散して体験交流ができる。このように、一人ひとりが積極的に参加できる体験プログラムを提供しているのが特徴である。また、俵山温泉は環境省の国民保健温泉地に指定される名湯で、多くの湯治客が訪れている。プランの中に温泉と旅館を入れることも可能になるため、幅を持たせた計画が立てられる。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

長門市は、山口県の西北端に位置している。俵山地区は長門市でも南部の山間地域に位置し、下関市と接している。標高が2~300メートル程度で、平地よりも2~3度気温が低い。一位ヶ岳のふもとに名湯俵山温泉があり、多くの湯治客が訪れる。その周辺は農山村集落が囲んでおり、水稲のほか、長門ゆずきちや自然薯などの特産品が栽培されている。

また、長門市は、北長門海岸国定公園青海島を中心とした美しい海岸線と5つの温泉郷で有名である。俵山地区は5名湯のひとつ俵山温泉があり、環境省の国民保健温泉に指定されるなどアルカリ単純泉がリュウマチや皮膚病に効果があるため、高齢者を中心に多くの湯治客が訪れる。七段の滝やその近くに設置された河川プールには、夏場ともなると多くの親子連れで賑わいを見せる。秋にはぶどうやなしの観光農園も開設される。



長門市の風景

歴史・文化的な特色

俵山温泉では、県の文化財にも指定される女歌舞伎が伝承されている。現在では温泉まつりなどに数回しか上演されていないが、小中学生による子供歌舞伎でその伝統を受け継ごうという取組みが実践されている。

農林水産業の特色

俵山地区は、湯治場温泉「俵山温泉」を中心に、周辺を農山村集落が取り囲んでいる。農業は、水稲を中心とした第2種兼業農家がほとんどで野菜は家庭菜園的な位置づけであるが、旅館、直売所で収入を得ている農家もある。その他には、長門ゆずきちや自然薯も多く栽培されており、地域の特産品となっている。

山林を所有している家も多くあるが、林業で生計を立てるといよりも、造林、植林により、山林を維持している程度である。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	ホテル・旅館
軒数	50	26
最大宿泊可能人数	150	650
料金	4500円-	6000円-

おすすめ体験学習プログラム

米、野菜、果樹の収穫体験（所要時間 120 分・農業体験）

【期間】

8月上旬～11月下旬まで

【内容】

稲刈り、そばがり、自然薯掘り、いも掘り、ゆずきち取り、柿もぎなど、季節に応じた農産物の収穫体験。



山登り（所要時間 180 分・スポーツ・レジャー体験）

【期間】

3月下旬～10月下旬まで

【内容】

俵山一高い山「一位ヶ岳」。多くの登山愛好家が訪れる山頂を征服する。頂上からの眺めは最高。半日コースであれば能満寺山。弘法大師が建立したとされる由緒あるお寺の裏山で88体のお大師様めぐりを行う。



俵山を知ろう（郷土の歴史探訪）

（所要時間 120 分・ふるさと体験）

【期間】

通年

【内容】

俵山温泉のまちなみを散策したり、地区内のお地蔵さんや、道祖神をめぐってその歴史を知る。

郷土料理づくり（所要時間 120 分・食の体験）

【期間】

通年

【内容】

散らし寿司やいなり寿司など地域で取れた新鮮な農産物を利用した郷土料理作り体験。季節によっては栗飯やむかご飯など特殊な料理も味わえる。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	-	-

おすすめのモデルプラン

プラン名	俵山の味と自然を堪能しよう	実施時期	7月下旬～10月下旬まで
ねらい	俵山温泉は千年の歴史のある湯治場温泉である。初日は温泉街や周辺の歴史的建造物を探訪し、理解を深める。2日目以降は、豊かな自然に育てられた新鮮な野菜を収穫するとともに、それらを活用した農家の料理を作って食べる。また、都会では経験できない川遊びの中から、水中の生物を観察することもできる。さらに、竹細工ではお年寄りとの交流も含まれている。民泊のみでなく、旅館泊も体験し、おもてなしの心を学ぶ。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	入村式	受入地域の人たちと対面。
	午後	俵山を知ろう	俵山の地理や自然、歴史や文化を知るために、地域探訪を実施する。
	宿泊	農家民泊	宿泊先の農家の方と、お互いに自己紹介等をする。
2日目	午前	野菜の収穫体験	夜に食べる料理の材料を収穫。農作業を手伝う。
	午後	郷土料理作り	宿泊先の農家の方と一緒に郷土料理を作る。
	宿泊	農家民泊	自分の家族にあてて、近況を知らせる手紙を書く。
3日目	午前	餅つき、そばうち体験	餅つき、そば打ちを体験し、みんなの昼食にする。
	午後	自然の中で遊ぼう（川遊び）	河川プールで水遊びをしながら、水中の生き物を観察する。
	宿泊	農家民泊	宿泊先の農家の方とお別れ会を兼ねた夕食。
4日目	午前	木工、竹細工体験	竹とんぼや竹馬、木独楽などを作ってみんなで遊ぶ。
	午後	野菜の植え付け体験	畝をつくって、マルチをはって、野菜の苗を植え付ける。
	宿泊	小規模旅館	小規模湯治場旅館で、団体生活を経験するとともに、公衆浴場で入浴のマナーを身につける。
5日目	午前	山登り	能満寺山に登る。
	午後	離村式	地域の方とお別れ会。

徳島県三好市 そらの郷山里物語協議会



問合せ先

窓口名：三好市産業観光部商工観光課
住所：徳島県三好市池田町マチ 2145-1
TEL：0883-72-7620 FAX：0883-76-0203
E-mail：a-yamamoto_01@city.tokushima.lg.jp

アクセス

最寄りの都市：徳島市
集合場所：三好市池田総合体育館
車の場合：70分
鉄道の場合：10分

受入概要

「そらの郷山里物語協議会」は、平成 10 年から行政が実施してきた「農山村生活体験交流事業」を引き継ぎ、体験者の多様な要望に応えられる充実した組織として設立した。従来受入れている農山村生活体験では、都会の生徒を 1 家庭に 3～6 人泊させ、生活全般を体験させている。農作業はもちろん、民家での作業を手伝ったり、自宅で採れた野菜や山菜を使って共同調理する中でコミュニケーションが生まれ、世代間交流が生まれる。このことは、地域のお年寄りにとっても、長年培ってきた技術を若い世代に伝える機会となり、地域の活性化も図っている。また、環境の違う生活を体験することで、農山村の暮らしと役割を深く理解することができる。民家での体験のほか、「そらの郷山里物語地域」では、地域の特性を生かした体験活動が豊富にある。農林業体験、自然体験、郷土料理体験、伝統文化体験等々、地域住民自らがインストラクターとして体験活動を指導している。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

四国島内の各空港（高松空港・徳島空港・松山空港・高知龍馬空港）から車で約 60 分～約 100 分で受入地まで移動することができる。山間部での民泊体験では、夜には星の瞬きがはっきりと見ることができる。また庭先より雲海が見られるなど、「そら」といわれる所以を肌で感じることができる。

西日本第 2 峰である剣山に源を発した祖谷川沿いには、V 字に切り込んだ渓谷として名高い「祖谷渓」があり、祖谷川が流れ込む吉野川には「大歩危・小歩危」など、全国的に有名な景勝地が多くある。暴れ川として有名な吉野川はラフティングのスポットとなっている。国内でも有数のラフティングが楽しめる場所である。

歴史・文化的な特色

重要伝統的建造物群保存地区がある落合集落は、江戸中期から末期に建てられた主屋等を多く残し、周辺環境とともに一体となった歴史的風致を残している貴重な場所である。たばこで栄えた旧池田町には「うだつの町並み」が残っており、明治初期の町家の建設をうかがうことができる。全国的に有名な「祖谷のかずら橋」は、国の重要有形民俗文化財であり、平家落人伝説が今なお残っている。

農林水産業の特色

【農業】急傾斜地と平地が並存していて、その特性にあった生産が行われ、特産品も数多く生産している。田畑を活用したナス・イチゴ等の推進や、祖谷のコンニャク・そば・ゼンマイ等の加工品のブランド化を図っている。

【林業】三好市の森林面積は約 87% である。この特性を生かすため、森林の整備をすることによって、CO₂ の吸収する地球温暖化対策や国土の保全、水源涵養といった治山治水や森林セラピー等に取り組んでいる。



宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	ホテル・旅館
軒数	30	122	14
最大宿泊可能人数	100	488	753
料金	5000 円-	7500 円	12750 円-

おすすめ体験学習プログラム

間伐体験（所要時間 360 分・林業体験）

【期間】

7月～9月中旬まで

【内容】

人工林の間伐する。何故、間伐をしなければならいか。どのような木の間伐したらよいか。間伐をした後の木の再利用方法など間伐する意義や目的を理解させるとともに、一人一本を目標に伐採する。



竹飯作り体験（所要時間一分・食の体験）

【期間】

7月上旬～9月中旬まで

【内容】

地域には防風林としての竹林が多く、筍の収穫に影響が出るため間伐を行う。その間伐した竹の再利用として竹の炊飯器を作る。その炊飯器を使って米を炊く。米が炊きあがるまでの間、あまった竹で箸作りをする。



農作業を体験（所要時間 120 分・農業体験）

【期間】

7月上旬～9月中旬まで

【内容】

地域のこと、野菜の種類、作業野手順などを地元の人から学びながら、農作業を体験する。簡単な器具を使って、野菜の収穫や畑の手入れ等を行う。

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	○	-

おすすめのモデルプラン

プラン名	田舎暮らし体験し隊	実施時期	7月上旬～9月中旬まで-
ねらい	児童が、三好市の恵まれた地域資源を生かした体験プログラムに取り組みることによって、自分の住んでいる地域との違いを理解し、他人とのコミュニケーション能力を高めるとともに、家族同様に受入家庭で生活することにより異世代交流、集団活動や規則正しい生活を行う事で、様々な状況・立場をわきまえた人間らしく判断して、行動していける「生きる力」を培うこと。		

日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	現地までの移動	挨拶・自己紹介・地域の情報交換。共同での夕食調理体験。民家での宿泊をすることにより、田舎の暮らしを体験。
	午後	入村式（地域に関する情報交換等）	
2日目	宿泊	民泊	インストラクターによる野菜の収穫・手入れ等の手伝いをする。畑で収穫した野菜を使って共同での昼食調理体験。わら草履作り・かずら細工・竹細工等の体験、夕食調理体験。民家での宿泊をすることにより、田舎の暮らしを体験。
	午前	農作業	
	午後	伝統工芸体験	
3日目	宿泊	民泊	竹林間伐から竹を使って食器をつくる。午前の食器を利用して、共同調理で昼食調理体験。間伐体験をする。共同での夕食調理体験。民家での宿泊をすることにより、田舎の暮らしを体験。
	午前	林業体験	
	午後	林業体験	
4日目	宿泊	民泊	市内の歴史・文化・旧跡等をガイド同行で受入れ地域の学習をする。学習の成果のとりまとめを行う。受入家庭宛の宿泊体験の感想を手紙にする。民家での宿泊をすることにより、田舎の暮らしを体験。
	午前	歴史文化探訪	
	午後	体験活動のまとめ	
5日目	宿泊	民泊	民家での宿泊をすることにより、田舎の暮らしを体験。片付け・清掃活動。畑で収穫した野菜を使って共同での昼食調理体験。阿波踊り体験
	午前	片付け・清掃活動	
	午後	阿波踊り体験・離村式・学校まで移動	

徳島県美波町、牟岐町、海陽町 南阿波よくばり体験推進協議会

<http://www.minamiawa.info/>

問合せ先

窓口名：南阿波よくばり体験推進協議会
住所：徳島県牟岐町大字中村字本村 7-4
TEL：0884-72-2622 FAX：0884-72-2623
E-mail：yokubari@minamiawa.info

アクセス

最寄りの都市：徳島市
集合場所：道の駅日和佐・牟岐町の総合文化センター・まぜのおかオートキャンプ場 ほか
車の場合：90分
鉄道の場合：70分



受入概要

海部郡3町（美波町・牟岐町・海陽町）が広域で連携しながら、郡内の地域資源を活用して、多様な体験型観光の推進するため、平成16年9月に「南阿波よくばり体験推進協議会」を発足した。平成18年度から修学旅行受入を開始し、現在までに7校の受入をしている。平成20年度からは今までに培ってきたノウハウを生かし、子ども農山漁村プロジェクトの趣旨に則り小学校の農山漁村長期宿泊体験の受入を始めている。旅行エージェント等からの問合せを受けて、南阿波よくばり体験推進協議会が、宿泊施設・二次交通・体験インストラクターの手配等、全体を通してのプランを協議会で作成し、旅行エージェントと打合せをしながら、プランの決定をし、受け入れている。

受け入れ地域の特徴

自然・地理的な特色

南阿波（海部郡）は徳島県南部の室戸阿南海岸国定公園内のほぼ中央部に位置し、南は高知県境に接し、北は四国最東端の蒲生田岬に接する。徳島市から国道55号線を車で南へ約40分で南阿波に入り、高知県境まで約50分、南北約50kmに細長く広がる農林水産業が主幹産業の地域である。太平洋に接する南東のリアス式海岸は、雄大な地球の営みを感じる迫力満点の景観である。複雑な地形と黒潮の恵みによる海の幸は年間を通して、多種多様な魚介類を与えてくれる。このほか黒潮に乗ってやってくる「海がめ」はこの地域の海岸に上陸し産卵する。磯は黒潮に洗われ独特な造型を作り出し、沖に浮かぶ島々には各種の天然記念物が生息する。また、黒潮の影響で年間の平均気温が約17℃の島には亜熱帯植物も自生する。海に流れ込む「海部川」は知られざる清流とも言われるこの川は、昔ながらの日本の川のエッセンスを味わえる川の一つである。海部川の源流近くには四国一の滝とも言われる「轟の滝」がある。轟の滝から隣町へ続く山道からは複数の滝が望め、九十九滝めぐりとして、ひそかなブームにもなりつつある。その他、紹介しきれないほどの自然に恵まれた所、それが「南阿波」である。

歴史・文化的な特色

ここ南阿波でも阿波踊りは伝統文化の一つである。

「四国霊場八十八箇所、四国巡礼」、南阿波（美波町）には二十三番札所「葉王寺」がありお遍路さんでにぎわう。葎帳（ミセ）造りと言われるこの地域独特の建築様式（室戸から海部地域だけに用いられている、台風時、縁側が雨戸になる建築様式）等の街並み探訪ができる。

農林水産業の特色

南阿波（海部郡）の農業は、農業数1,640戸、農業就業人口1,762人（全体の7.2%）うち専業農家は18.3%で、近年慢性的に続く後継者不足に悩まされている。林業は、森林面積47,679haで、以前は非常に盛んであったが、最近の後継者不足から衰退の一途をたどっている。水産業についても、水産業従事者は、1,319人で県内全体の約1/3に当たるが、近年水揚げ高が極端に減ってきている。南阿波は水産業と農林業で、全体の18.3%を占めており、第一次産業は南阿波の主幹産業である。

宿泊施設・農林漁家民泊の概要

	農林漁家民泊	農林漁家民宿	農林漁家以外の民宿	ホテル・旅館	公設の宿泊施設
軒数	4	72	14	12	3
最大宿泊可能人数	20	202	380	519	476
料金	7560円	7500円	8400円	5040円-9450円	2100円-9600円

おすすめ体験学習プログラム

海亀の甲羅洗い（所要時間 120 分・自然・環境体験）

【期間】

通年

備考：南阿波よくばり体験

【内容】

美波町の大浜海岸には毎年5月中旬から8月中旬にかけて、うみがめが産卵のため上陸する。この体験は甲羅洗いなど実際にうみがめとふれあい、その生態を学ぶことができる。

港釣り（所要時間 180 分・漁業体験）

【期間】

6月～1月まで

【内容】

港では季節によって様々な魚が釣れる。釣れた魚の生態や調理方法などもインストラクターが丁寧に教える。

かつおのたたき作り（所要時間 180 分・食の体験）

【期間】

通年

【内容】

太平洋で獲れた新鮮なカツオで名物のたたきづくりが体験できる。

畑の野菜づくり（所要時間 180 分・農業体験）

【期間】

通年

【内容】

畑での旬の農作物作りを体験。耕起・畝たて・種まき・施肥・収穫等を学ぶ。

藍染め（所要時間 120 分・ふるさと体験）

【期間】

11月～12月まで

【内容】

徳島県の藍染の原料スクモノの生産量は日本一。本場で藍染め体験をできる。



漁業体験

受入時の安全対策

学校関係者向けガイドライン作成	受入地域内関係者のガイドライン作成	他安全対策資料用意
-	○	○

おすすめのモデルプラン

プラン名	まるごと農村漁村体験	実施時期	-
ねらい	人に頼らず自分で生きるために何をするのか、何が出来るのかを考え実践する機会にする。		
日	時間帯	プログラム名	学習内容
1日目	午前	入村式	学校側（生徒代表）挨拶・地元挨拶・インストラクター代表挨拶・日程説明等。
	午後	港釣り	班分け（10名以内）、諸注意、自己紹介、港釣り、魚の学習、実験、反省会。
	宿泊	牟岐少年自然の家	
2日目	午前	磯観察	班分け（10名以内）、諸注意、自己紹介、磯観察、実験、反省会。
	午後	シュノーケリング	班分け（10名以内）、諸注意、自己紹介、船で無人島へ移動、シュノーケリング、船で帰港、反省会。
	宿泊	牟岐少年自然の家	
3日目	午前	花卉農家体験	班分け（10名以内）、作業工程説明・諸注意・自己紹介・ハウス内での作業班と葉っぱをちぎって形を整える班、荷造りをする班に分かれて作業をする。片付け、反省会。
	午後	かずら細工	班分け（10名以内）、作業工程説明・諸注意・自己紹介・用意されたかずらで工芸品作り、後片付け、反省会。
	宿泊	農林魚家民泊	
4日目	午前	出羽島体験（ところ天作り）	連絡船で離島に渡り、班分け（10名以内）、着替え（エプロン等）、作業工程説明・諸注意・自己紹介・ところ天作り（天草加工）を体験、片付け、離島の散策で歴史や生活についても学ぶ。散策後、作ったところ天の食体験。
	午後	出羽島体験	島の散策。班毎に島に自生する植物などについて学ぶ。
	宿泊	農林魚家民泊	
5日目	午前	魚のさばき方	着替え（エプロン等）・班分け（10名以内）、作業工程説明・諸注意・自己紹介・魚のさばき方（三枚におろすなど）を習い、自分でさばいた魚を使って調理し昼食として食体験・片付け・反省会。
	午後	離村式	学校側（生徒代表）挨拶・インストラクター挨拶等